

3. 「夢」や「目標」を見失いがちな時期。生き方に関する2つのお話。

①2016ドラフトで6位指名された菊沢さん。秋田高校OB、異色の経歴で注目。

20日のプロ野球・ドラフト会議で、福島県いわき市の軟式野球チーム「相双リテック」の菊沢竜佑（りゅうすけ）投手（28）がヤクルトから6位で指名された。軟式野球の選手がドラフト指名されるのは珍しい。大学卒業後、一度は野球をあきらめ、サラリーマンになった経験もある菊沢投手は、同日夜の記者会見で「自分と同じように、夢の途中でくすぶってる人たちに力を与えられるような選手になりたい」と凜とした表情を見せた。

菊沢投手は、相双リテックのエースとして活躍。最速148キロの直球とスライダーが持ち味だ。いわき市の建設会社「相双リテック」本社で臨んだ会見では「困難の多い野球人生だった」と、これまでの道のりを淡々と振り返った。

小学5年生で野球を始め、秋田高校では1年春からベンチ入り、投手を務めた。立教大進学後は2年生の春のリーグで初先発。活躍が期待されていたものの、すぐに右肘を傷め、思うような投球ができなくなった。3年になっても肘は治らず、大学4年の秋は、登板は中継ぎの2試合にとどまった。

「このまま野球をやめたくない」。大卒後、製パン会社に就職して一度は野球から離れたものの、入社1年後に社会人野球の横浜金港クラブ（横浜市）に入部。先発としても活躍した。自分の力を試そうと単身、米独立リーグでもプレーした。

2015年、アメリカから帰国後、知人の紹介で、相双リテックに入社し、軟式野球の投手になった。硬式野球に比べ柔らかく軽いボールに違和感があり最初は戸惑った。だが、軟式の球を投げ込むうちに硬式の球速が4キロも上がったという。

28歳で夢を実現した菊沢投手。「今まで、プロとはほど遠い生活をしてきた。その全てが今の自分には欠かせない」と胸を張った。（毎日新聞）



②大学に行く意味・考え方は色々ある。自分の好きな分野も様々なアプローチがある。

17歳の高校3年生女子。受験生ですが、何のために大学に行くのかならうと疑問に思っています。以前は、大学に入って、勉強して卒業し、会社勤めをするという将来像を漠然と描いていました。しかし、高校2年生の時に吉着ファッションの個性に感動して、服の買い付けを担当するバイヤーやファッション雑誌の編集者など、服飾に関わる仕事をしたいと考え始めるようになりました。

親には「夢物語を言うんじゃない」と否定。大学に行く理由分からない。文化がアジアで広まっています。海外の動向に触れるためには、英語や中国語など外国語力が必須です。そして、これらのものは、すべて大学で学べます。ファッションセンスに秀でたものが、服飾の仕事に必要なものとして様々な知識を深める。これが、大学生の本来のあり方かもしれません。実は、あなたのような人に、大学は来てほしいと思っています。あこしは、らくの国ですから、今は受験勉強を頑張って、夢の実現をめざしてください。

人生案内

山田 昌弘
(大学教授)

将来のやりたいことが見つかってよかったですね。私が親なり「おめつとら」と言います。親に向かって将来を考えてみましょう。服飾に関する仕事だから服飾学校に行かなければというのでは。ファッションセンスに秀でたものが、服飾の仕事に必要なものとして様々な知識を深める。これが、大学生の本来のあり方かもしれません。実は、あなたのような人に、大学は来てほしいと思っています。あこしは、らくの国ですから、今は受験勉強を頑張って、夢の実現をめざしてください。

4. 東京大学は女子学生数を増やしたい。試験は簡単にはならないけれど…、支援は充実。

「この男女平等が謳われる現代社会で?」「東大がこんなことをやっているの?」など様々な声が聞こえてきそうですが、情報として掲載しておきます。

東京大学は来年4月から、一人暮らしの女子学生向けに月額3万円の家賃を補助する制度を初めて導入する。志願者、在籍者ともに約20%にとどまる女子学生の比率を高める狙いで、「まずは女子の志願者増につなげたい」（同大）という。

対象は、自宅から駒場キャンパス（東京都目黒区）までの通学時間が90分以上の女子学生。主に1、2年生が過ごす駒場キャンパスの周辺に、保護者も宿泊でき、安全性や耐震性が高いマンションなどを約100室用意。家賃を月額3万円、最長で2年間支給する。保護者の所得制限もつけない。東大は現在、女子学生の40%が自宅以外から通っている。

東大は、多様な人材による研究や教育力の向上を目指し、高校訪問や女子高校生向けのイベントを開くなど女子の受験を呼びかけてきたが、ほとんど増えなかったという。地方の入試説明会などで、女子の安全な住まいについて心配する保護者が多かったため、こうした支援に乗り出した。（朝日ニュース）